

# かすが

- P02 出前トーク「市長と語る」
- P03 平成28年度春日市職員採用試験
- P04 春日市人口ビジョン、春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- P07 春日市子ども・子育て相談センター開設
- P08 自治会に入ろう P09 市からのお知らせ
- P13 トピックス P14 情報ひろば
- P19 相談窓口／子育て通信
- P20 奴国写真館

## 今号の表紙

3月17日、春日南小学校の卒業式。写真は、「別れの言葉」を在校生や先生たちに向け贈る卒業生の皆さん。今年、市内では、1258人の中学3年生と1296人の小学6年生が卒業しました。



# 出前トーク 「市長と語る」 市長×市民

今年も、市民と行政との協働のまちづくりをより一層推進するため、出前トーク「市長と語る」を5月中旬から行います。

意見交換では、子育てや高齢化に関するものから空き家問題まで、幅広い意見に対し、市から回答を行います。

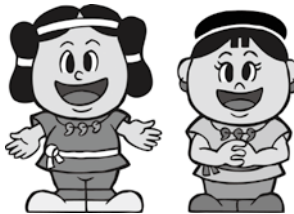
## 出前トークに参加しよう

今年で16年目となる出前トーク。市長が市内35地区の公民館に向かい、市民の皆さんと意見交換を行います。



市民の皆さんから出た意見は、今後のまちづくりに役立てます。

また、平日の参加が難しい人のために、日曜日に「全体トーク」も開催しています。なお、今年度の市政の状況も説明していますので、意見がない人もぜひ参加してください。



## 出前トークではどんなことをするの？

- ① 市長や担当職員による市の施策や現況の説明など(30分程度)
- ② 住民と市長・各部部长による意見交換(60分程度)

## 平成28年度地区トーク日程表

時間 午後7時～8時30分(原則90分) 場所 各地区公民館

開催日	地区名	開催日	地区名	開催日	地区名
5月16日(月)	日の出町	13日(水)	上白水	31日(水)	光町
17日(火)	岡本	14日(木)	泉	9月29日(木)	大谷
24日(火)	桜ヶ丘	26日(火)	紅葉ヶ丘	30日(金)	若葉台東
25日(水)	サン・ビオ	27日(水)	塚原台	10月4日(火)	ちくし台
26日(木)	須玖北	8月1日(月)	大土居	17日(月)	大和町
30日(月)	小倉	2日(火)	惣利	18日(火)	千歳町
31日(火)	昇町	8日(月)	白水池	25日(火)	若葉台西
6月29日(水)	下白水北	9日(火)	天神山	26日(水)	春日
30日(木)	弥生	10日(水)	松ヶ丘	27日(木)	春日原
7月1日(金)	須玖南	22日(月)	小倉東	11月1日(火)	平田台
6日(水)	白水ヶ丘	25日(木)	春日公園	2日(水)	春日原南
12日(火)	下白水南	30日(火)	宝町		

※日時・場所の変更などがある場合は、随時市報でお知らせします。

### ■全体トーク日程表

開催日	名称	時間	場所
7月3日(日)	障がい者トーク	午前10時～11時30分	福祉ぱれっと館1階交流スペース
8月24日(水)	春日市六中・生徒会サミット	午後1時～2時	ふれあい文化センター新館1階スプリングホール
11月13日(日)	全体トーク	午後2時～3時30分	ふれあい文化センター旧館2階大会議室

※春日市六中・生徒会サミットは参観のみ可能です。意見交換はできません。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当 ☎(584) 1111(代表) ☎(584) 1145

# 「全員面接」、「公務員試験対策不要」に変わります

# 平成28年度春日市職員採用試験

一般事務(大卒程度)、建築(大卒程度)、保育士

## 何が変わるの？市職員採用試験

市は、さまざまな人に職員採用試験を受験してもらい、より人物を重視した採用を行うため、試験の内容や時期などを、今年度から全面的に見直します。主な見直しの内容は次のとおりです。

① 第1次試験で受験者全員を面接(集団面接)

② 試験種目を全般的に見直し、公務員試験対策を不要に(※)

③ 試験全体のスケジュールを前倒し

※教養試験や集団討論、保育士区分の専門試験を中止し、民間企業でも多く使われている総合能力試験(SPI3)を導入するなどの見直しを行います。

### ○高卒程度の試験について

一般事務(高卒程度)と建築(高卒程度)も採用試験を実施予定です(1次試験は9月中旬)。試験案内は、7月上旬に市ウェブサイトで(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)なび公開します。

なお、高卒程度とは、平成8年4月2日～平成11年4月1日に生まれた人のことです。高卒程度の区分は、②・③の見直しの対象外です。

## 試験の概要

第1次試験日 7月2日(土)または3日(日)(予備)

日：6月25日(土)

※詳細な日時は、受験票に記載します。

場所 総合スポーツセンター(大谷6-18)

試験区分・受験資格・採用予定人数 下表参照

照

申込期間 5月9日(月)～25日(水)

申込方法 試験案内で確認

試験案内入手方法(次のいずれか)

①市ウェブサイトからダウンロード

②郵便で人事法制課人事担当に請求

※請求する封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角2号・宛先明記)を同封してください。

③直接入手

※試験案内は、人事法制課(市役所5階)、西出張所(昇町1-120いさぎプラザ内)、図書館・社会教育課・文化振興課(大谷6-14ふれあい文化センター内)、文化財課(岡本3-57奴国の丘歴史資料館内)に設置しています。

■試験区分・受験資格・採用予定人数(年齢は平成29年3月末のもの)

試験区分	受験資格	採用予定人数
一般事務(大卒程度)	昭和60年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人(21歳～31歳)	5人
建築(大卒程度)	昭和56年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人(21歳～35歳)	1～2人
保育士	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人(平成29年3月31日までに資格取得見込み者も含む)、(~31歳)	2人

## 採用説明会で皆さんの疑問にお答えします

「市職員ってどんな仕事をしているの?」、「採用試験が変わったって?」、「民間企業とも併願できるの?」

市職員から「生」の話を聞いてみませんか。

この説明会では、市長自ら皆さんにメッセージを送り、若手職員による座談会、試験の説明、庁舎見学、質疑応答も行う予定です。ぜひ気軽に申し込んでください。

日時 5月9日(月) 午後2時30分～4時(開場：午後2時)

場所 市役所2階大会議室

定員 125人(申込先着順)

申込方法 Eメールで、件名に「採用説明会参加申込み(市報を見て)」、本文に氏名(ふりがな)を記入し送る

※説明会への参加の有無は、採用選考に一切影響しません。



申込・問い合わせ先 人事法制課人事担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145 ✉jinji@city.kasuga.fukuoka.jp

迫り来る人口減少  
に備える！

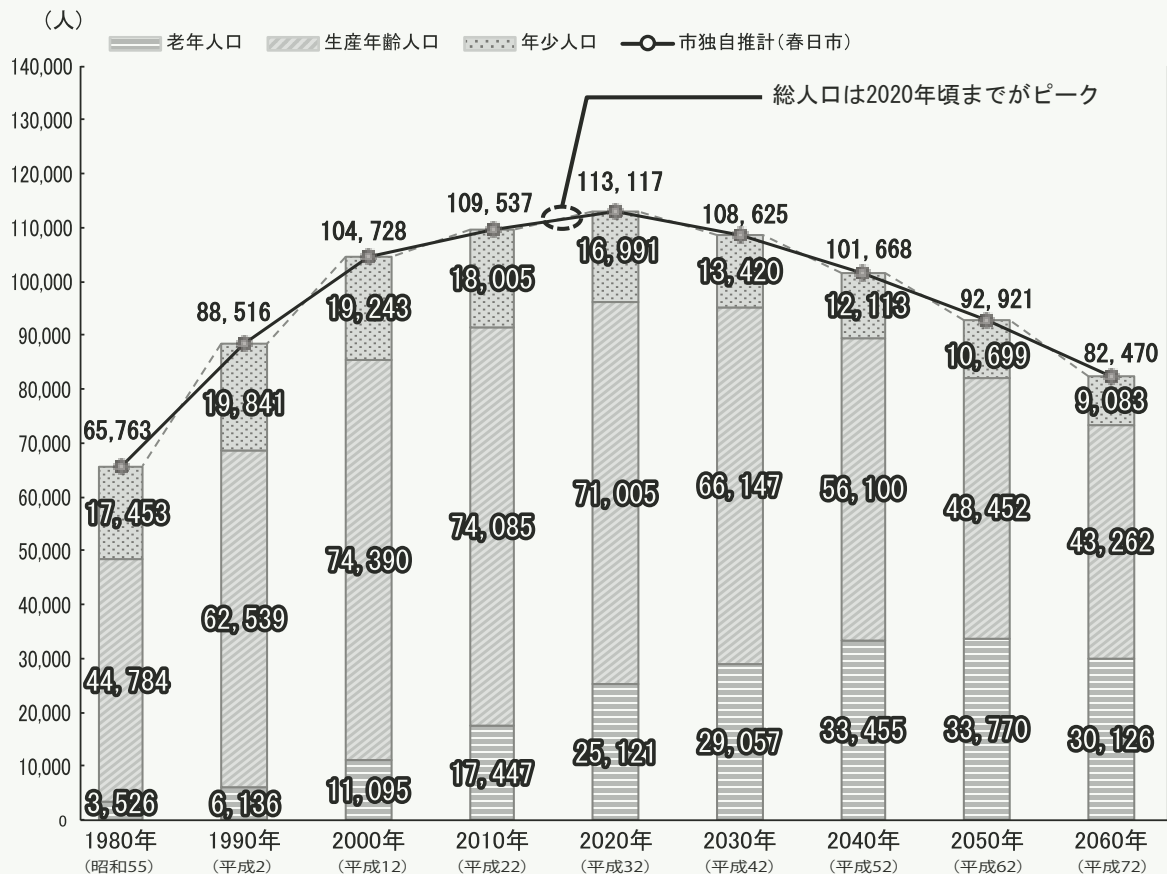
# 「春日市人口ビジョン」 「春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

国の総人口は既に減少が始まっており、今後、地域経済の縮小など、さまざまな影響があるのではないかと懸念されています。これを解消するため、行政と民間が協力して、人口減少の克服に取り組んでいます。

市でも、人口の現状と将来の姿を明らかにするため「春日市人口ビジョン」を策定しました。また、今後やってくる人口減少社会に的確に対応し、将来もずっと活力のある地域社会を維持していくため、「春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

問い合わせ先 経営企画課企画担当 ☎(584)1111(代表) ☒(584)1145

## 春日市人口ビジョン



△春日市将来人口シミュレーション(2060年まで)によると、市の総人口は2020年頃までにピークを迎えます。以後は減少し続け、2060年には8万2470人にまで減少すると予測されます。また、高齢化率は2060年に、36.5%にまで上昇するなど、人口構造においても大きな変化が予測されます。

# 春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定

## なぜ人口減少するの？

市も国と同様に、出生数が減少し、死亡数が増加し続けており、2020年頃までに死亡数が出生数を上回り、その差は年々拡大すると推測しています。

これまで市の人口増加を安定的に支えてきた自然人口増がマイナスになることが、人口減少社会が到来する最大の要因です。

また、市は、これまで大規模な宅地開発に伴う流入人口により、人口が増加し続けています。

しかし、今後は、市内未利用地の状況から大規模な住宅開発が見込めないため、これまでのような流入人口による人口増加は見込めないと推測しています。

## 私たちへの影響は？

- 人口集積と消費が減り、路線バスや鉄道などの公共交通機関が縮小・廃止し、交通が不便になります。
- 商店街がシャッター街となるなど、まちの活力が失われるだけでなく、生活するのに不便になります。
- 空き家が増え生活環境や治安が悪くなります。
- 地域を支える担い手が不足し、地域の活力がなくなります。
- 人口減少で税収が減り、行政サービスの低下や学校や道路などのインフラの維持ができなくなります。
- 社会保険料や医療費負担など、社会保障の負担が増えたり、年金が減ったりするなど、社会保障サービスが縮小します。

これらに対応するために！

## 春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定

### 【基本的な考え方、目標と方向性】

#### ○45年後の2060年に人口10万人を維持

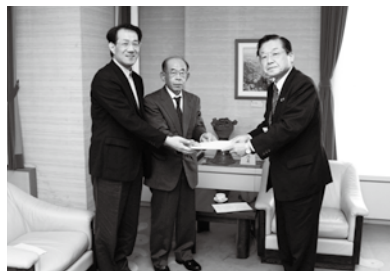
一定の人口規模を維持することは、良好な社会・経済・行政を行う上で不可欠です。45年後の2060年に人口10万人を維持することを目指します。

#### ○人口構造の変化に対応した持続可能な社会の構築

しばらくの間、人口減少・少子化・超高齢社会は避けることができません。そのため、人口構造の変化に対応した持続可能な社会の構築を目指します。

### 春日市まち・ひと・しごと創生外部有識者会議

総合戦略の策定にあたっては、住民や外部の有識者の意見を反映するため、春日市まち・ひと・しごと創生外部有識者会議を設置しました。同会議では幅広い分野で議論・検討を行い、2月29日に、検討内容をまとめた「地方創生に関する提言書」を提出しました。



＜提言書の伝達式。左から）山崎（やまさき）副議長、廣田（ひろた）議長、市長

## 基本目標1

### 若い世代の結婚から子育てまでの希望が叶うまちづくり

一定の人口規模を維持するためには、出生数の増加が不可欠です。経済的負担などのさまざまな要因で、子どもを持ちたい若い世代の希望が叶えられない現状があります。実際に、理想の子どもの数と現実の子どもの数には、0.66人のギャップ(開き)が存在しています(下グラフ参照)。

子育て支援施策に重点を置き、若い世代が安心して結婚から子育てまでの希望が叶えられる環境の整備に取り組みます。



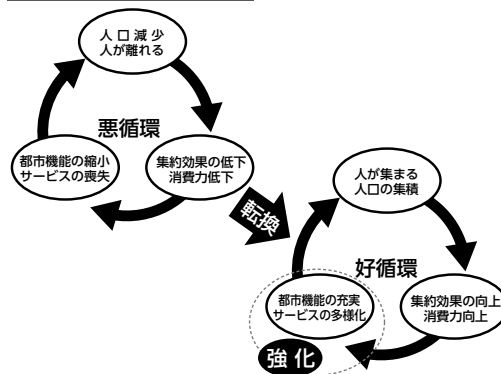
## 基本目標2

### 九州で最も住みやすい魅力あるまちづくり

人口が増えることは良好な住環境をつくり、さらに人を呼び込むよい循環を生み出しますが、人口減少社会では、逆に悪循環に陥る可能性があります(右図参照)。

一定の流入人口を確保するため、市の強みを生かし、都市機能・住民サービスの充実に取り組み、住みたい・住みやすい魅力あるまちづくりを目指します。

人口減少・集中と都市機能の関係



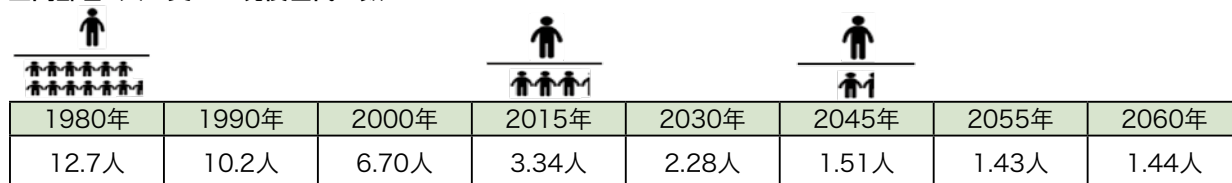
## 基本目標3

### 超高齢・人口減少社会に対応した持続可能なまちづくり

高齢化が進むなど、人口構造の変化は、社会保障制度をはじめとするさまざまな行政サービスの維持が困難となるなどの影響が心配されます。また、人口減少に伴い、高齢者を支える現役世代の数も減少すると推測されています(下図参照)。

このため、これまで以上に市民協働のまちづくりを推進し、効果的な行財政運営の推進に取り組みます。

■高齢者1人を支える現役世代の数



※「春日市人口ビジョン」、「春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、情報公開コーナー(市役所2階)、市民図書館(大谷6-24)で見ることができます。

# 開設しました！ 春日市子ども・子育て相談センター

市は、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えるため、すくすくプラザの子育て支援機能をいきいきプラザに移転し、母子保健機能と合わせて、4月1日から新たに「春日市子ども・子育て相談センター」(昇町1-1-20)を開設しました。

同センターは、妊娠期からの子育て支援を強化し、子育て世代包括支援センターとして、身近な場所での教育や保育、保健、その他の子育て支援の情報提供を行います。

また、保健師・保育士の資格を持つコーディネーターが、必要に応じて相談・助言などを行い、関係機関との連絡調整などを行います。

子育てについての悩みがあるときは、ぜひ同センターに相談してください。  
※こども未来課(市役所2階)にも子育て支援コーディネーターを配置し、保育所入所などの保育に関する相談に応じています。



## 母子保健コーディネーター

(市子ども・子育て相談センター常駐)

初めての妊娠では、不安なこともたくさんあると思います。妊娠・出産に関して、どんなささいなことでも相談してください。また、母乳や離乳食、育児、予防接種、成長発達などの相談にも応じます。「妊娠したけど誰にも相談できない」、「何をすべきか分からない」、「経済的なことも含めて今後のことを一緒に考えてほしい」、「そんなときにも電話してほしい」。

妊娠中から出産後に向けて、一人一人にあった子育てプランを一緒に考えます。



私たちが相談にのります

## 子育て支援コーディネーター

(市子ども・子育て相談センター・こども未来課常駐)

「子どもを預けて働きたいけど、保育所と幼稚園で迷っている」、「届出保育所もよく分からないので教えてほしい」、「仕事を探す間、一時的に子どもを見てくれる施設や制度があるだろうか」、「小学校の下校後が心配」、「児童や放課後などのデイサービスについて教えてほしい」などの相談も受け付けます。

子どもにどのように接していいか分からない、子どもについて気になることがあるなど、子どもや子育てに関する悩みについても総合的に相談を受けています。



私たちが相談にのります

## 私たちが引越しました！

### 「家庭児童相談室」

家庭児童相談員が、18歳未満の子ども自身や、保護者からの相談(養育、性格行動、しつけ、不登校、反抗期など)を受けています。電話、ファックス、来所、メールに加え、必要に応じて、訪問も行います。

また、児童虐待に関する相談、通報にも応じており、保育所や幼稚園、小・中学校、市役所関係所管、県福岡児童相談所や春日警察署などと連携し、対応します。



### 「ファミリー・サポート・センターかすが」

ファミリー・サポート・センターかすがは、地域における子育て支援を目的とした会員による相互援助活動です。

残業で迎えが間に合わない、就職活動や研修を受けたい、たまには自分自身の時間を持ちたいなど、子どもの預かりが必要なときは会員になって利用してください。

▷平日(午前7時~午後7時): 1時間600円  
▷日曜日・祝日(午前7時~午後10時)、平日(午後7時~10時): 1時間780円



▷子ども、子育て全般に関すること 子育て支援課 ☎(584)1015 ☎(501)0051 ✉ko\_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp  
▷保育所・幼稚園・保育サービスに関すること こども未来課 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1115 ✉kodomo@city.kasuga.fukuoka.jp

# 自治会に入ろう！



自治会は、同じ地域に住む人たちが、「安全安心で、きれいで住みよいまち」をつくるために形成された団体です。地域で起こる生活上の問題を解決するために、地域の皆さんで協力して、さまざまな活動に取り組んでいます。

その活動を通して地域の生活環境を良好に維持し、各種イベントで地域住民同士の親睦を深めています。自治会の活動や役割、その重要性を知って、あなたもぜひこの輪に加わりませんか。

## 自治会の活動

### 福祉のまちづくり

高齢者の見守りやふれあいサロン、敬老会などを通じて、高齢者に優しいまちづくりを行っています。

子ども会や子育てサロンなどで、地域に住む人たちが互いに必要なときに助け合い、協力し合っています。



### 安全・安心のまちづくり



通学時の見守り、防犯パトロール、防犯灯の設置を通して、安全で安心なまちづくりを目指しています。

また、地域の防災組織で、防災訓練などによる緊急時の対応訓練も行っています。

### 公民館の管理

自治会活動の拠点として、自治会自前で、公民館の管理・運営を行っています。

貸し室の収入は、公民館の維持補修経費の一部に充てられています。



### ふれあいのまちづくり

公民館でのサークル活動、夏祭り、スポーツ大会、餅つきなどを通して住民同士の交流を広げ、絆づくりを行っています。



### 環境美化のまちづくり



市内一斉清掃（クリーン作戦）やごみ分別のマナー向上、資源ごみの回収など、地域に住む人たちが快適に暮らせるよう、生活環境の維持・改善に努めています。

### 広報活動の実施

ウェブサイトや回覧板、公民館の掲示板などで、生活に必要な情報や地域の情報を届けています。

自治会だよりの中でイベントなどの案内もしています。



自治会が取り組むさまざまな活動により、地域の環境や安全などが保たれています。皆さんが安心して暮らすためにも自治会は必要です。まだ加入していない人は、ぜひ加入しましょう。

自治会加入希望者は、居住地区の公民館に直接連絡してください。居住地区の公民館が分からないときは、気軽に問い合わせてください。

### 知ってる？防犯灯

真っ暗な夜道を歩いて帰ると不安になりませんか。暗い夜道を照らして犯罪などを予防し、安全で安心な暮らしを確保するために、自治会が防犯灯の設置・維持管理もしています。



問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当 ☎(584)1111(代表) 📠(584)1153



## 受診しましょう 後期高齢者の健康診査

国保医療課 医療担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

**県** 後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、生活習慣病の予防や早期発見・早期治療を目的とした健康診査を行っています。

※生活習慣病(糖尿病や高血圧症など)で治療中の人は、受診対象外です。

**期間** 4月下旬～平成29年3月31日(金)

**自己負担金** 500円

**受診方法**

▽個別健診

各医療機関に予約して受診してください。実施していない医療機関もあります。詳しくは、県後期高齢者医療広域連合か、各医療機関に問い合わせてください。

▽集団健診

いきいきプラザで行います。希望する人は、6月中旬に各世帯に郵送する「市民健診のご案内」を見てください。

**受診票の送付時期**

▽4月末現在で被保険者の人…4月下旬

▽5月以降に被保険者となる人…被保険者となる月の上旬

※受診票が見当たらない場合は、再発行しますので問い合わせてください。

**問い合わせ先**

▽各医療機関(個別健診)

▽県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター(後期高齢者医療の健康診査全般)

☎(651)3111

☎(651)3901

▽健康スポーツ課成人保健担当(集団健診)

☎(501)1134

☎(501)0051

## 「やよい」に乗って出掛けましょう

～奴国の丘歴史資料館・白水大池公園～

全区間100円で市内全域を循環する、市コミュニティバス「やよい」を利用し、出掛けてみませんか。

○奴国の丘歴史資料館

資料館前の通路に点在している「ユリノキ」は、4月下旬から見頃を迎え、チューリップのような花を咲かせます。また、国指定史跡須玖岡本遺跡を含む奴国の丘歴史公園には、弥生時代の遺跡を覆う2つのドームがあり、発掘調査当時のかめ棺などを一般公開しています。



○白水大池公園

公園内の園路に点在しているツツジが、間もなく見頃を迎えます。水と緑に囲まれた風景の中を、ゆつくりと散策しませんか。



**最寄りのバス停**

▽正面入口側

白水大池公園噴水前バス停

(星見ヶ丘線)

▽ちびっこ広場側

白水大池公園ちびっこ広場前バス停(上白水線)

丘線

▽奴国の丘歴史資料館前バス停(桜ヶ丘線)



**問い合わせ先** 文化財課管理担当

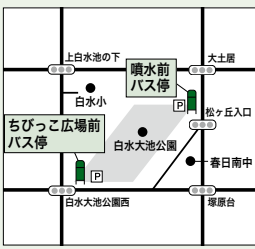
☎(501)1144

☎(573)1077

**問い合わせ先** 都市計画課計画担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1143



## 市図書館協議会市民委員募集

社会教育課 図書館担当 ☎(584)4646 ☎(584)3900

### 市

教育委員会は、図書館サービスと読書活動の推進などについて協議を行う市図書館協議会を設置しています。

広く市民の意見を反映するため、この協議会の市民委員を募集します。

**対象** 満20歳以上の市民(7月1日現在)

※現在市の付属機関などの委員になっている人は対象外です。

**任期** 7月1日(金)～平成30年6月30日(土)

(2年間)

**会議開催回数** 年3回

**報酬** 会議出席1回当たり6500円(別途、費用弁償として10000円支給)

**募集人員** 2人

**選考方法** 書類審査

※選考結果は、応募者全員に通知します。

**応募方法** 5月1日(日)(消印有効)までに、

市教育委員会指定の申込書(応募要

領に備え付け)と小論文(1200字

以内、テーマ…これからの公共図書

館に求めるもの)を提出する(郵送

可)

※応募要領は、市民図書館ウェブサイ

ト(<http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp/hp/index.html>)、市ウェブ

サイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)から入手するか、市民図

書館(大谷6-24ふれあい文化センター

内)に置いてあります。

**応募先** 市民図書館(〒816-0831大谷

6-24ふれあい文化センター内)

## 市男女共同参画フォーラム実行委員会(じよなさんクラブ)会員募集

人権市民相談課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

### 市

は、男女共同参画社会の実現に向けて、広く市民に普及啓発するため、平成29年3月5日(日)に男女共同参画フォーラムの開催を予定しています。その実行委員として、フォーラムの企画・運営に携わる、個人や団体を募集します。

男女が地域や職場で共に活躍する社会を目指し、あなたもぜひ参加してみませんか。

男女共同参画に関する知識を深めるため、講習会などへの参加もお願いします。

また、踊り「じよなさん音頭」と歌「男女のち・か・ら」を通して、市の男女共同参画フォーラムを宣伝していきます。

**申込方法** 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号などの連絡先を伝える

**申込先** 人権市民相談課人権男女共同参画担当

iyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp



△3月に行われた春日市男女共同参画フォーラム

## 「高齢者向けの給付金」詐欺にご注意を

福祉支援課 地域福祉担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)3090

### 市

は、5月9日(月)から、高齢者向け給付金(対象世帯には5月上旬までに申請書などを郵送予定)の申請受け付けを開始します。これを狙った給付金詐欺が心配されます。この制度を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」に十分に注意してください。

市役所が、給付金支給のために手数料などの金銭を求めることは、絶対ありません。次のような場合は、詐欺の可能性があるので、迷わず警察署や警察相談窓口(＃9110)に連絡してください。

▽市や厚生労働省などからATM(銀行・コンビニエンスストアなどの現金自動支払機)の操作を求められたとき

▽他人からお金を振り込んでもらうためにATMを操作するとき

▽市や厚生労働省などから「高齢者向け給付金」の支給のために手数料などの支払いを求められたり、世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を探ねられたりしたとき

**問い合わせ先**

▽厚生労働省 給付金専用ダイヤル ☎0570(037)192

▽市給付金専用ダイヤル ☎(707)1192

☎(584)3090

# 平成28年度春日市市民活動活性化事業補助金申請受け付け開始

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

## 市

市民公益活動とは、複数の市民が自主的かつ自発的に行う活動で、公益の増進に寄与するものです。

市は、この市民公益活動の事業経費の一部を補助すること、身近なまちづくり活動を支援します。

**対象団体** 次の全ての条件を満たす団体を満たす団体

▽市内に活動拠点がある

▽1年以上活動実績がある

▽団体構成員が5人以上(うち半数以上が市内に居住または通勤・通学している)

▽活動が団体構成員以外にも開かれている

**対象事業** 地域福祉、健康増進、体力増進、子育て、防犯、防災、生涯学習、文化振興、消費者啓発、国際交流、男女共同参画、自治会支援、その他

地域社会に貢献する内容(環境の保全および美化を除く)に関する事業

※年度内に、他団体などから補助金などの財政的な

支援を受ける事業は対象外です。また、過去に「春日市市民公益活動事業補助金」を受けた事業と同一内容の事業も対象外です。

**補助金額**(上限額20万円)

▽補助金交付対象経費の合計額が5万円以下の場合…全額

▽補助金交付対象経費の合計額が5万円を超える場合…5万円を超える額の2分の1に5万円を加えた額

※補助対象にならない経費もあります。詳しくは、問い合わせてください。

**申込方法** 4月15日(金)～12月28日(水)に、必要書類を提出する

※必要書類は、地域づくり課(市役所4階)、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/life/machidukuri/shininkatudou.html>)から入手できます。

**申込先** 地域づくり課地域づくり担当

※年度内に、他団体などから補助金などの財政的な

# 広報企画専門員(嘱託)募集

文化振興課 事業担当 ☎(584)3366(代表) ☎(501)1669

## 情

報誌エッセイの制作や、事業の企画・広報・実施を行う嘱託職員を募集します。

**対象**

情報誌制作や事業の企画・広報・実施に豊富な経験があり、普通自動車運転免許(AT限定可)を有する人

**任用期間** 6月1日(水)～平成29年3月31日(金)

**勤務日数** 週5日(シフト制、変則勤務あり)

**勤務時間** 午前8時30分～午後9時30分のうち7時間30分(途中1時間の休憩あり)

**勤務場所** ふれあい文化センター(大谷6-24)

**報酬** 月額17万4000円(有給休暇・社会保険・交通費制度あり、賞与なし)

**募集人員** 1人

**選考方法** 書類選考後、面接

**応募方法** 4月24日(日)までに、履歴書(写真貼り付け)、実績の分かるもの(過去に制作した情報誌や携わった事業のチラシなど)、作文「文化芸術事業に対する考えについて」(400～800字程度)を提出する(郵送可)

**応募先** 文化振興課事業担当(〒816-1083-1大谷6-24ふれあい文化センター)

※年度内に、他団体などから補助金などの財政的な

## ゴールデンウィーク(5月3日(火)～5日(木)) ごみ収集を休みます

5月3日(火)から5日(木)は、ごみの収集を休みます。燃えないごみ(陶器・金属類)の収集日がこの期間に該当する地区は、次のように振り替えて収集します。

▷5月3日(火)→1日(日)

▷5月4日(水)→2日(月)

▷5月5日(木)→6日(金)

※燃えるごみの振り替え収集は行いませんので注意してください。

**問い合わせ先** 環境課ごみ減量担当(市役所3階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147

# 10月から子ども医療費支給制度が変わります

国保医療課 医療担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

**10**月から、子ども医療費支給制度が

次のとおり変わります。

○**通院の対象者を拡大**

▽通院医療費の対象者を小学6年生までに拡大(自己負担額は1200円)

○**自己負担額の変更**

▽3歳未満未就学児の通院の自己負担額を月額800円に変更  
▽小学生と中学生の入院の自己負担額の限度額を月額3500円に変更

○**更新手続きが変わります**

現在受給資格がある人は、3歳未満の子どものについては3歳になる月に、3歳以上の子どもについては毎年6月に申請書と必要書類の提出が必要です。

この更新手続きの方法が、6月以降変更になります。詳しくは、市報かすが6月1日号(掲載予定)を見てください。

## ■子ども医療費支給制度

子ども医療費支給制度		現行(平成28年9月末まで)	改正後(平成28年10月から)	
対象者	通院	義務教育就学前まで	小学校6年生まで	
	入院	中学校3年生まで	中学校3年生まで	
所得制限	3歳未満	なし	なし	
	3歳以上	あり	あり	
自己負担額 ※全て1医療機関ごと	3歳未満	なし	なし	
	3歳以上の未就学児	通院	600円(月額)	800円(月額)
		入院	500円(日額) (月3500円限度)	500円(日額) (月3500円限度)
	小学生	通院	助成対象外	1200円(月額)
		入院	500円(日額) (月1万円限度)	500円(日額) (月3500円限度)
	中学生	通院	助成対象外	助成対象外
		入院	500円(日額) (月1万円限度)	500円(日額) (月3500円限度)

※義務教育就学後にひとり親家庭等医療と重度障害者医療の対象になる人は、子ども医療は適用されません。

## ■子ども医療費支給制度 所得制限限度額表

(単位:万円)

扶養親族などの数	0人	1人	2人	3人	4人
所得制限限度額	622	660	698	736	774
収入額の目安	833.3	875.6	917.8	960	1002.1

※扶養親族などの数が1人以上の場合の所得制限限度額は、622万円に1人につき38万円(扶養親族などが老人控除対象配偶者または老人扶養親族であるときは44万円)を加算した額です。

※収入額は、所得額に対しての給与収入のおおよその目安であり、実際に適用されるのは「所得額」です。

## 緑のカーテン用の種を無料配布します

市は、省エネと緑化推進のために、平成20年度から緑のカーテン事業を行っています。

この取り組みをより推進するために、緑のカーテンを実施する市民や事業者を対象に、昨年採取した種を無料で配布します。

市内を緑でいっぱいにし、楽しみながら省エネに取り組みましょう。

**対象** 市民、市内事業者

**配布期間** 4月18日(月)~27日(水)(土・日曜日を除く)

**配布時間** 午前8時30分~午後5時

**配布場所** 環境課(市役所3階)

**配布物** ゴーヤの種など

※1人1袋までで、無くなり次第終了します。

**問い合わせ先** 環境課環境保全担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1147

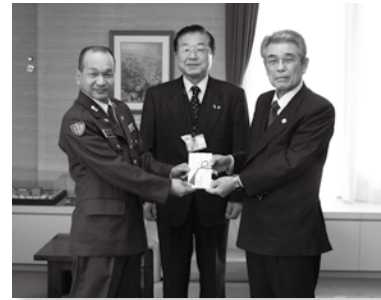
## 陸上自衛隊福岡駐屯地「曹友会」

### 市社会福祉協議会にチャリティー募金寄付

3月4日、陸上自衛隊福岡駐屯地「曹友会」が、井上市長立ち会いのもと、市役所で、チャリティー募金を市社会福祉協議会に寄付しました。

同募金は、隊員同士の親睦を深めるために開催しているボウリング大会などのチャリティーイベントで集めたものです。

曹友会会長の筒井さんは「春日市の一員として何か春日市のためにできればと思い、チャリティー募金の寄付を行っています。社会福祉に役立ててほしい」と募金に対する思いを述べました。また、寄付を受けた市社会福祉協議会会長の友廣さんは「市民全員の福祉のために有効に使いたい。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。



(左から)曹友会会長の筒井さん、市長、市社会福祉協議会会長の友廣さん

## 花のおすそ分け

### 日和香幼稚園

3月14日、市役所で日和香幼稚園(大野城市下大利)が、市長に花束とアザレア(ツツジ科)の鉢植えを寄贈しました。

同園は、保護者や地域の人たち、幼稚園に携わってくれる全ての人たちのおかげで幼稚園生活が成り立っていることに対する感謝を伝えるために、約25年ほど前から花束などの寄贈を行っています。

市役所に訪れた園児たちは、無事卒園式を迎えたことを市長に報告し、一緒に幼稚園での思い出を振り返りました。寄贈を受け市長は「毎年ありがとうございます。小学校では今の何倍も友達ができるでしょう。毎日楽しく過ごしてくださいね」と園児たちを激励しました。



感謝の言葉とともに、市長に花束を渡す日和香幼稚園の園児たち

広報  
レポーター  
だより

## 平成27年度男女共同参画フォーラム

3月5日、ふれあい文化センターで、平成27年度男女共同参画フォーラムが行われ、300人余りの多くの市民が参加しました。

会場では、人権イメージキャラクターの人KENまもる君とあゆみちゃんが参加者たちを出迎えました。ギャラリーには、市民から募集した男女共同参画に関する川柳のうち優秀なものを、春日高校書道部の生徒の皆さんが書道作品にし展示。ロビーでは、大きな紙に自由に落書きできる落書きコーナーや、ダンボールで作られた遊具が設置され、子どもたちは笑顔で楽しんでいました。

午後からは、伊藤比呂美さんの講演。講演会中には悩み相談の時間もあり、参加者たちは伊藤さんのユーモアあふれる講演に聴き入っていました。



△人権イメージキャラクターのぬり絵を楽しむ参加者

(広報レポーター ながたとよき 長田豊喜)

**イベント**

**精華女子短期大学ミニテリオケストラ  
第7回キャンパスコンサート**

同短期大学や、音楽を愛好する地域の人たちが結成したオーケストラによるコンサートです。入場は無料で、申し込みは不要です。

**日時** 5月15日(日)

午後2時～3時(開場：午後1時)

**場所**

同短期大学記念館2階力フエテリア(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

**演目**

映画「スターウォーズ」よりメインテーマ(J・ウィリアムズ)、喜劇「美しきガラテア」序曲(スッペ)など  
※その他にも、指揮体験コーナーがあります。

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

**問い合わせ先** 同短期大学エクス  
テンションセンター

☎(591)63361  
☎(592)3591  
✉info@seika.ac.jp

**第1回ブラかすが歴史散歩  
参加者募集**

那珂川町の観音山に歩いて登ります。山頂から春日市を眺めながら、市内の弥生時代から江戸時代までの遺跡やその他の文化財を学びます。

家族と一緒に歴史探索に出掛けませんか。

**日時** 5月21日(土)

午前9時30分～午後2時

**集合・解散場所** 白水小学校(白水ヶ丘1-100)

**定員** 50人(申込先着順)

**申込方法** 4月21日(木)～5月20日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

**申込・問い合わせ先** 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144  
☎(573)1077

**公益社団法人筑紫法人会  
映画上映会「くちびるに歌を」**

税金の大切さを考えてもらうための映画上映会です。

参加は無料で、事前申込者を優先しますが、空席があれば当日予約なしでも入場できます。

**日時** 5月15日(日)

午後3時～5時10分  
大野城まどかぴあ大ホール  
(大野城市曙町2-3-1)

**内容**

映画上映会「くちびるに歌を」私たちのくらしと税を考える。

**定員** 700人

**申込方法** 居住する市町村名、氏名をチラシの裏面に記入しファックスで送るか、電話かEメールで申し込む

※チラシは市役所、クローバープラザ(原町3-1-7)、大野城まどかぴあに設置しています。

**申込・問い合わせ先** 筑紫法人会

☎(924)6387  
☎(922)6569  
✉movie@chikushinohukai.com

**スポーツ**

**スーパースポーツゼビオカップ  
第10回市シングルステニス大会**

今年は、新しくなった総合スポーツセンターのテニスコートで行います。誰でも参加できます(オープン参加)。

※雨で延期時の出欠を、申し込みの際に必ず記入してください。

**日時** 5月29日(日)(小雨決行、雨天時は6月5日(日)に延期)

午前9時～午後6時(受付：午前8時30分)

**場所**

総合スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。

**種目**

▽一般男子(A・B、シニア60歳以上)

▽一般女子(B・C、シニア60歳以上)

※組み合わせは当日発表しますが、参加者数に応じて種目を変更する場合があります。

**参加費(当日納入)**

▽一般 1人2000円

▽市テニス協会会員 1人1500円

**申込方法** 5月19日(木)(必着)までに、往復はがき、ファックス、同会ウェブサイト

(http://kasuga-tennis.go.jp/html)のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、所属クラブ(同協会会員の人のみ)を伝える

※ファックスで申し込んだ場合は、必ず電話で受け付けの確認をしてください。

**申込・問い合わせ先** 同協会同大会係 宮地(〒816-10805千歳町2-1-58)

34-5003  
☎(592)3340(☎兼用)



**安全安心ポイント**

**性犯罪から身を守る**

平成27年の県の性犯罪(強姦・強制わいせつ)被害は576件で、これは全国でワースト3位です。

県内の性犯罪被害者のうち、15歳から22歳までが半数以上を占めています。

**被害から身を守るために**

▽夜道や路地など、暗い道の人歩きや、スマートフォンを操作しながらのながら歩きをしない。

▽エレベーターでは非常ボタンがすぐに押せる場所に立つなど、常に周囲を警戒する。

▽自宅のマンションがオートロック付きや部屋が高階層とすること安心せずに、玄関や窓の鍵は必ずかける。

万が一被害に遭ったときは、すぐに110番通報をしてください。

**相談先** 性暴力被害者支援センター

ターフুকおか(年中無休)

☎(762)0799

**問い合わせ先**

▼安全安心課防犯安全担当

☎(584)1111(代表)

☎(584)1143

▼春日警察署安全安心まちづくり推進室

☎(580)0110(☎兼用)



### 春の省エネ

寒さも和らぎ、散歩や運動をするのに良い季節になってきました。今回は、春の省エネ行動を紹介します。

#### 温水洗浄便座

寒い時期は必要な便座暖房も、1年中つけっ放しだと無駄になります。設定温度を下げたり、暖かい時期は電源を切ったりすると、年間9.2kgの二酸化炭素を削減できます。

#### 車利用

普段は車を利用している人も、徒歩や自転車で移動してみませんか。1日10分、車に乗る時間を減らすと、年間588kgの二酸化炭素を削減することができます。また、日頃歩かない人は、肥満や糖尿病になる危険性が高いというデータもあります。徒歩や自転車での通勤は、環境にも健康にも良いので、実践してみましょう。

#### 照明

だんだんと日が長くなってきますので、明るい昼間は消灯しましょう。夜でも、つけっ放しにせず、不要なときは小まめに消しましょう。電球系蛍光灯の点灯時間を短くした場合、年間29.2kgの二酸化炭素を削減できます。

また、蛍光灯を使用している場合は、気付かないうちに明るさが落ちていることがあります。小まめな確認や掃除をして、端が黒ずんできたら交換しましょう。

#### グリーンカーテン

夏場に日光を遮り、部屋の気温を下げるグリーンカーテンですが、春から土などを準備し、5月中旬頃から育て始めると、一番気温が高い時期に立派なグリーンカーテンができます。夏を快適に乗り切るためにも、早目に取り掛かってみましょう。

問い合わせ先 環境課

☎(584)1111(代表) ☒(584)1147

## 初心者向け 健康ボウリング教室

老若男女問わず、誰でも参加できます。

### 日程・時間

#### ▽Aコース

5月9日～6月13日の毎週月曜日(6日間)

午前10時30分～午後1時30分

#### ▽Bコース

5月12日～6月16日の毎週木曜日(6日間)

午後7時30分～10時30分

#### ▽Cコース

5月13日～6月17日の毎週金曜日(6日間)

午後1時30分～4時30分

### 場所

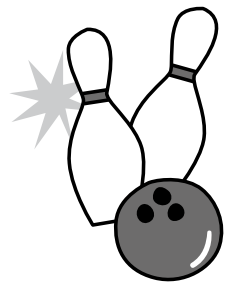
フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

### 定員

各コース24人(申込先着順)

### 参加費

6週間で2000円(貸靴代含む)



### 申込方法

各コースの開始日前日までに、電話かファックスで申し込む

### 申込・問い合わせ先

県ボウリング協会事務局 榎崎

☎080(3962)6535

☒(585)55998

### 春日市水泳大会 参加者募集

県民大会夏季大会(8月21日)の出場選手選考を兼ねた水泳大会です。ぜひ参加してください。

### 対象

市内に居住または通勤・通学する小学生以上の人

### 日時

6月12日(日)

午前10時～午後3時(受付:午前8時50分)

### 場所

総合スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

### 申込方法

5月15日(日)までに、直接市体育協会窓口(総合スポーツセンター2階、月曜・祝日休局)に参加申込書を提出する

### ※開催要項、参加申込書などは、

4月15日(金)以降、総合スポーツセンター、温水プール、北スポーツセンター(昇町2-3)、市役所、いきいきプラザ(昇町1-120)、ふれあい文化センター・新・旧館(大谷6-24)に設置しています。また、市体育協会ウェブサイト(<http://kasuga.taikyoo.com>)からも入手できます。

### 申込・問い合わせ先

一般社団法人春日市体育協会

☎(574)9131

## 福祉

☎kasuga.taikyoo@gmail.com

### 市社会福祉協議会 平成28年度福祉会員募集

市社会福祉協議会は、福祉会員を募集しています。

会費は、地域福祉活動や在宅福祉サービス事業の充実のために活用されます。

福祉会員になると、協賛店でさまざまな特典が受けられます。誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、ぜひ加入をお願いたします。

### 会費(円)

▽一般会員 1200円

▽法人会員 5000円

▽賛助会員 1万円

▽特別会員 3万円

※何口でも加入できます。

### 加入方法

窓口にて会費を持参し、申し込む

※郵便振り込みもできます。詳しくは問い合わせてください。

### 申込先

▽同協議会(昇町3-101)

▽老人福祉センターナギの木苑(星見ヶ丘1-7)

(星見ヶ丘1-7)

▽各地区公民館

### 申込・問い合わせ先

同協議会地域福祉課

☎(581)7225

☒(581)7258



**厚生労働省慰霊巡拝  
参加者募集**

先の大戦における戦没者の遺族を対象に、平成28年度の慰霊巡拝の参加者を募集します。

**対象** 巡拝地域における戦没者の配偶者(再婚者を除く)、父母、子、兄弟姉妹、孫、おひ、めい、参加する子・兄弟姉妹の配偶者で、実施時期に原則80歳以下の人  
▽旧ソ連ハバロフスク地方

**期間** 8月21日(日)～30日(火)(10日間)

**定員** 15人  
▽旧ソ連イルクーツク州

**期間** 8月28日(日)～9月6日(火)(10日間)

**定員** 15人  
▽中国東北地方

**申込方法** 4月22日(金)までに、電話で申し込む  
※後日、書類の提出が必要です。



**申込・問い合わせ先** 福祉支援課

地域福祉担当(市役所1階)

☎(584)1111(代表)  
☎(584)3090

**健康**

**気軽に相談してください  
栄養相談**

生活習慣病や、子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

**日程** 4月19日(火)、5月10日(火)

**時間** 午後1時30分～4時30分のうち1時間程度

**場所** いきいきプラザ(昇町1-120)

**申込・問い合わせ先** 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134  
☎(501)0051

**子育て**

**ファミサポが  
まかせて会員・どっちも会員募集**

ファミリーサポート・センターですが(ファミサポが)は、「子育ての手伝いをしたい人」が「子育ての手伝いしてほしい人」を支援する会員同士の相互援助活動組織です。

**まかせて・どっちも会員講習会**

同会員になるための講習会です。

今回全日程の出席ができない場合でも、次回の講習会で未受講分を受けることで会員登録できます。受講は無料で、託児(生後3カ月以上、無料、申込先着順、定員10人)もあります。

※4月15日(金)以降、市役所ロビー、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)、すくすくプラザ(須玖南2-120)にチラシを置いてあります。

**日程・内容・講師**

▽5月23日(月)

ファミリーサポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び同センターアドバイザー

▽5月24日(火)

子どものからだと健康(医師の立場から)

▽5月25日(水)

子どもの事故と安全について(救命講習)

春日・大野城・那珂川消防署 防課救急隊員

※動きやすい服装で来てください。

▽6月1日(水)

気持ちよいコミュニケーションのために

森田理香さん(筑紫女学園大学)

**人間科学部講師**

▽6月2日(木)

地域の子育てと子どもの遊び、会員登録

子ども未来課保育士

**時間** 午前10時～正午(5月25日(水)のみ午前9時30分～午後0時30分)

**場所** いきいきプラザ(昇町1-120)

**持ってくるもの** 筆記用具、証明写真(縦3cm×横2.5cm、まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)

**申込方法** 4月15日(金)～5月2日(月)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

**申込・問い合わせ先** ファミリーサポート・センターが事務局

☎(584)7700(直通)  
☎(501)0051

✉ famisapoo@city.kasuga.tukuoka.jp

**参加者募集**

**はじめまして、あかちゃん**

須玖児童センターは、生後2カ月から6カ月(平成27年11月～平成28年2月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友達づくりを応援する教室を開催しています。

月齢が近い子ども親子同士で

交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

**日程** 5月6日(金)、10日(火)

**時間** 午前10時30分～11時30分

**場所** 須玖児童センター(須玖南2-120)



交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

**日程** 5月6日(金)、10日(火)

**時間** 午前10時30分～11時30分

**場所** 須玖児童センター(須玖南2-120)

**内容** 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談(希望者のみ)

**定員** 15組(申込先着順)

**申込方法** 4月16日(土)～30日(土)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子ども

の名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

※申し込みは、午前10時から午後6時までに行ってください。

**申込・問い合わせ先** 子ども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573)2431  
☎(584)7739

✉ sugu-j@city.kasuga.tukuoka.jp

tukuoka.jp



**離乳食教室  
参加者募集**

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人を対象とした、離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室です(離乳食中期以降の話が中心)。  
託児(1人300円、先着15人もあります)。

**対象** 生後6〜8カ月の子どもの保護者

**日時** 5月18日(水)  
午後1時30分〜2時50分  
(受付:午後1時〜)

**場所** いきいきプラザ(昇町1-120)

**参加費** 200円(実習材料費)  
**定員** 20人(申込先着順)  
**持ってくるもの** 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物、託児に必要な道具(名前を記入)

**申込方法** 4月15日(金)〜5月2日(月)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日、託児の有無を伝える

**申込・問い合わせ先** 子育て支援



課母子保健担当  
☎(584)1015  
☎(501)0051

**講演講座**

**春日をみつめよう学級  
受講生募集**

私たちの身の周りの問題が、いかに「まちの政治」と関わり合っているかを、市の出前講座や施設見学を通して学習します。

参加は無料です(施設見学などでの実費あり)。  
**対象** 市内に居住する18歳以上の人で、6回以上受講が可能

**日程** 5月〜平成29年2月の毎月第3金曜日(全10回)

**時間** 午前10時〜正午  
**場所** ふれあい文化センター旧館

**定員** 40人(申込多数の場合抽選)  
**申込方法** 5月2日(月)の午後5時(必着)までに、往復はがきかEメールで「春日をみつめよう学級応募」と明記し、

郵便番号、住所、氏名、年齢(4月1日現在)、性別、電話番号、ファックス番号を送る

**申込・問い合わせ先** 市選挙管理委員会(〒816-8501春日市役所2階)

☎(584)1111(代表)

☎(584)1142  
■ senkan@city.kasuga.fukuoka.jp

**ヒップフアミリッククラブ  
ワークショップ&講座**

自分の思いや考えを自分の言葉で伝えることができる子どもを育てること、広い視野で世界の人々と関わり外国語を楽しむ大人を増やすことを目的に、ワークショップと講座を行います。

人間が自然に言葉を習得する環境とは何か、これからの未来を担う子どもたちの国際感覚を育てる環境とは何か、ということと一緒に考えましょう。参加は無料、誰でも参加できます。

**日程** ①4月13日(水)、②4月16日(土)、③5月14日(土)

**時間** ①午前10時〜正午、②③午後2時〜4時

**ワークシヨップ**  
**日程** ④4月9日(土)、⑤4月17日(日)、⑥4月20日(水)

**時間** ④⑤午後2時〜4時、⑥午前10時〜正午

**場所** △ふれあい文化センター(大谷6-24)、②④⑤△クローバープラザ(原町3-1-7)、③⑥△ミリカローデン那珂川(那珂川町仲2-5-1)、①

**定員** 各10組(申込先着順)



わがまちのお達者さん  
山森安雄さん(96歳)

いきいきプラザで実施している週1回の高齢者運動教室におたっしや塾に参加している山森さんは、教室内で最高齢で、他の参加者から一目置かれた存在です。

一人暮らしで、身の回りのことは全て自分でこなす山森さん。最後まで人に迷惑を掛けずに自立した生活を送るためには、足腰を鍛える運動が大事だと、昨年から教室に参加しています。



り、歩行も安定し、気持ちも明るくなったようです。  
生きがいは、約50年前に始めた絵画創作。これまで描いた鮮やかな色彩の油絵と、温かな印象の水墨画は合わせて70枚を超え、見る人の心を捉えます。油絵の展覧会では県知事賞を受賞したことも。  
元気の秘訣を尋ねたところ「食べることは生きること。食欲が無くても3食きちんと食べる」と朗らかに答えてくれました。



**問い合わせ先** 高齢課高齢者支援担当  
☎(584)1111(代表)  
☎(584)3090

**内容・時間**

△庭木のせん定と管理  
午前9時30分〜正午  
▽観葉植物の育て方  
午後1時30分〜4時

**場所** クローバープラザ(原町3-1-7)

**定員** 30人(申込先着順)  
**申込方法** 前日までに、電話かファックスで申し込む

**申込・問い合わせ先** 同センター  
☎0943(72)1193  
☎0943(72)1558

**期日** 5月28日(土)

**県緑化センター  
緑化講習会参加者募集**

緑を体感・学習し、緑に親しんでもらうために、緑化講習会を行います。

参加は無料です。

※今号から、春日市内の元気な高齢者を紹介する「わがまちのお達者さん」を、偶数月の15日号に掲載します。

**春日・大野城・那珂川消防署  
救命講習会参加者募集**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付ける講習会です。受講は無料です。

※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

**○普通救命講習Ⅰ(eラーニング対応)**

**日時** 5月8日(日)

午前9時30分～11時30分

**定員** 40人(申込先着順)

※eラーニングとは、同消防本部ウェブサイト(<http://fukokakoni19.or.jp>)にある応急手当WEB講習(約60分)を個人で受講し、おおむね1カ月以内に実技救命講習を受講すれば、救命講習を修了したものと認定し、修了証を交付するものです。

**○上級救命講習(筆記・実技試験あり)**

**日時** 5月22日(日)

午前9時30分～午後5時30分

**定員** 40人(申込先着順)

**対象** 春日市、大野城市、那珂川町に居住、または勤務する中学生以上の人

**場所** 同消防本部(春日2-2-1)

**申込・問い合わせ先** 同消防署本署救急係

☎(584)11199  
☎(584)1161

**市社会福祉協議会**

**春っ子ひろば参加者募集**

子育て中の人を対象とした講座です。

参加は無料で、ママ♡さぼりと(ボランティアグループ)による託児があります。ぜひ参加してください。

※大人のみ参加です。

**日時** 5月11日(水)

午前10時～正午

**場所** 市社会福祉センター(昇町3-1-01)

**内容** 子育てをより楽しく「思いつき笑って、心も体もリフレッシュ」

**講師** やまもとじゅんこさん(インターナショナルD・カタリア認定ティチャー)

**定員** 30人(申込先着順)  
**持ってくるもの** 手鏡(コンパクトでも可)、飲み物

※動きやすい服装で参加してください。

**託児** 生後8カ月以上の未就学児(定員20人、申込先着順)

**申込方法** 4月19日(火)以降、電話かファックスで申し込む

**申込・問い合わせ先** 同協議会地域福祉課

☎(581)7225  
☎(581)7258

**募 集**

**第35回春日市少年の船  
団員募集**

4泊5日の沖縄研修を通して、団体生活を楽しく学ぶ市少年の船の団員を募集します。

**対象** 小学4年生～中学3年生

**日程** 8月17日(水)～21日(日)(4泊5日)

**内容** 海洋研修、平和学習、文化体験学習など

**参加費** △小学生 4万9000円  
△中学生 5万1000円

※この他に、団服・団帽、報告書費用(5000円)が必要です。

※一人親家庭、心身障がい児、生活保護世帯などは、参加費の一部を助成する市の制度があります(所得制限あり)。詳しくは問い合わせてください。

**定員**(応募多数の場合抽選)  
△小学生 55人  
△中学生 5人

**申込方法** 5月26日(水)必着までに、申込用紙に必要事項を記入して、郵送するか直接窓口で申し込む

※申込用紙は、各学校か市少年の船事務局から入手できます。

※4月28日(木)までに申し込みをした人に、団帽(少年の船用帽子)をプレゼントします。

**申込・問い合わせ先** 市少年の船実行委員会 五島(大谷6-24ふれあい文化センター内)

※開室時間は、火～土曜日の午前9時～午後5時です。

☎090(7464)6324  
☎(575)0768

**全国卓球競技会  
ボランティア募集**

知的障がいのある人に、オリンピック競技種目のスポーツトレーニングと発表の場を提供している世界的なスポーツ組織「スペシャルオリンピックス(SO)」の設立20周年を記念した卓球競技の全国大会を行います。この大会に協力できるボランティアを募集します。

**対象** 2日間とも参加できる人

**日程** 5月14日(土)、15日(日)

**時間** 午前8時～午後6時

**場所** 総合スポーツセンターメインアリーナ他(大谷6-28)

**内容** 誘導補助、駐車場係、設営、ケータリング

**定員** 40人

**申込方法** 電話かファックスで住所、氏名、年齢、日中の連絡先を伝える

**申込・問い合わせ先** スペシャルオリンピックス日本・福岡

☎(741)0799  
☎(741)0065

**輝く子どもたち**

**天小わんぱくウォーク!**

軽快な音楽が流れ出すと同時に、子どもたちと一緒に参加している保護者・地域の人たちが列をなして、校庭のトラックを歩き始める。歩くというよりは競歩に近い。これを、子どもたちや参加する保護者・地域の人たちは、ほぼ毎朝始業前に行っているようだ。

今回初めてこのウォーク発表会を見に来たのだが、背筋をピンと伸ばし、腕を大きく振って歩く子どもたちの姿に、多くの保護者がたくましさを感じたに違いない。

ただ驚かされるのは、その真剣な眼差しだけではなく、子どもたちの足元に気が付いたときだった。全員が素足。指導している先生たちも素足。

「健康は足元から」とも言うが、心身ともに健やかに歩き続ける子どもたちは、とても誇らし気です、自信に満ちていました。

天神山小学校PTA広報委員  
宮田昌典

## 相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

### 法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148  
第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)  
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月～金曜日/10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111 (代表)  
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168  
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

### 子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆春日市子ども子育て相談センター ☎(584) 1015 F(501) 0051  
月～金曜日/8時30分～17時/いきいきプラザ
- ◆児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちいはやく)
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023  
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931  
月～金曜日/9時～16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

### 高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 F(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 F(595) 6069

月～金曜日/8時30分～17時

### 人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201  
第1火曜日/10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881  
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

### 女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202  
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ相談) ☎(513) 7335  
月・水～金曜日12時～19時/土曜日10時～17時(祝日、年末年始を除く)
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266  
月～日曜日/9時～17時(祝日を除く金曜日のみ18時～20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13～15日、年末年始を除く)

### 不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225  
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343  
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

# 子育て通信



子育て支援課子育て支援担当

(昇町1-120いきいきプラザ内)

☎(584) 1015 F(501) 0051

※「カンガルー通信」は、今号から「子育て通信」に名称を変更します。

## 知っていますか? 「はじめまして♪あかちゃん」

生後2カ月から6カ月の子どもとその保護者を対象に、須玖児童センターで毎月2回、午前10時30分から1時間程度行っている教室です。

1回目はタッチケアの実践と参加者の自己紹介。

2回目は親子でふれあい遊び、絵本の紹介やグループワークなどを行います。

参加の理由は、「引っ越してきたばかりで友達がいない」、「初めての赤ちゃんなので、遊ぶ場所や遊び方を知りたい」など、さまざまです。初対面の人たちも、赤ちゃんの月齢が近く、同じ子育ての悩みを持っていることが分かると打ち解け、一緒に公園に出掛けるなど、仲良くしているようです。

同教室の開始から5年、約600組の親子が参加しました。「お出掛けデビュー」のきっかけになり、児童センターや子育てサロンに遊びに行く人も多くなりました。

毎月15日号の市報や、赤ちゃん訪問時に配布される「おでかけデビューしませんか?」のチラシでお知らせしています。ぜひ参加してください。

**場所** 須玖児童センター(須玖南2-120)

**申込・問い合わせ先** こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573) 2431 F(584) 7739

✉ [sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp](mailto:sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp)

※平成28年度から、申し込みの電話番号とメールアドレスを変更しています。申し込む際は、注意してください。



## さんぽみち

日本の人口が減っているという。国勢調査速報値での総人口は1億2711万人、前回調査から94万7千人減と、初の減少です。那珂川町は市への昇格ライン5万人を突破。福岡市は京都市や神戸市を抜き、政令市で人口5番目に。春日市でも人口は増えており、人口減少は本当かという実感です。▼今回まとめた市人口ビジョンによると、平成32年頃の11万3千人をピークに人口は減少に転じると予測。税収減少もあり、今後、自治体間の競争は激しくなるでしょう。▼手をこまねいては居られません。この度、市の良さをアピールし、定住を促すPRビデオを作製しました。YouTube上で公開中です。ぜひご覧ください。▼4月から、文化財課勤務となりました。春日は奴国があった所。今後も、春日に住みよいまちであることを願います。

# 奴国写真館

## 須玖地区の文化財

### 上平田・天田遺跡の子持勾玉

今回紹介するのは、同遺跡の4次調査地点(大和町5丁目)の溝から見つかった子持勾玉です。

勾玉は、日本では縄文時代から作られ、牙や魂、胎児の形をまねて作っているとも考えられており、時代や素材によってさまざまな形があります。大型の勾玉に勾玉状の小さな突起が付くものは、子持勾玉と呼ばれています。滑石や蛇紋岩で作られることが多く、古墳時代中頃(5世紀中頃)から飛鳥時代(7世紀中頃)にかけて作られました。

発掘された子持勾玉は、滑石製の完形品で、長さ9.7センチメートル、幅4.7センチメートル、厚さ1センチメートル前後で、腹部(側面中央)に1つ突起が見られます。断面が板状で背面に突起がないことから、飛鳥時代に製作されたものであると考えられます。

子持勾玉の出土する場所は、集落遺跡からが多く、その特異な形態から、装身具ではなく何らかのまじないに使われたと考えられています。



△子持勾玉(滑石製)

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077